
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2013年第49週
(12月2日～12月8日)

* 2013年12月11日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成25(2013)年12月12日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年49週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		46週	47週	48週	49週	年累計	49週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	91	77	88	72	3,805	351	24,921
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							4
	細菌性赤痢			1	2	33	2	136
	腸管出血性大腸菌感染症	9	4	2	2	378	31	3,831
	腸チフス			1		21		64
	パラチフス		1			19		46
四類	E型肝炎		1			30		111
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1			19		119
	エキノコックス症							17
	黄熱							
	オウム病					2		8
	オムスク出血熱							
	回帰熱							1
	キャサヌル森林病							
	Q熱					3		5
	狂犬病							
	コクシジオイデス症			1		4		4
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3						1	44
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱			1		4		13
	つつが虫病	1	1	1	1	10	22	280
デング熱			1		63	1	233	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						3	164	
日本脳炎							8	

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		46週	47週	48週	49週	年累計	49週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア			2		11		46
	野兔病							
	ライム病					7		19
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1		4
	レジオネラ症	1		2	1	77	13	1,065
	レプトスピラ症					5		28
ロッキー山紅斑熱								
2013/12/11集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 72件 患者 46件、無症状病原体保有者 19件、疑似症患者 6件、感染症死亡者の死体 1件、年齢は10歳未満 3件(うち5歳未満 2件)、10代 1件、20代 11件、30代 5件、40代 7件、50代 6件、60代 14件、70代 9件、80代 10件、90歳以上 6件、推定感染地は国内 66件、中国 3件、コートジボアール 1件、韓国 1件、国内又はネパール 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 2件 患者 1件、無症状病原体保有者 1件、年齢は20代 1件、30代 1件、菌種はソンネ 2件、推定感染地は国内 1件、インドネシア 1件、推定感染経路は経口感染 2件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 2件 患者 2件、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2 1件、O157 VT型不明 1件、年齢は20代 1件、30代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は経口感染 2件であった。

〈四類感染症〉

つつが虫病 1件 患者、年齢は70代、推定感染地は国内であった。

レジオネラ症 1件 肺炎型、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

※ 第48週該当分として〔三類〕細菌性赤痢 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年49週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		46週	47週	48週	49週	年累計	49週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	3	3	2	6	176	10	979
	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	1		2	1	69	4	268
	急性脳炎 *1		1	1		44	6	332
	クリプトスポリジウム症					7		18
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1		1		18	2	195
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1			33	2	193
	後天性免疫不全症候群	6	9	10	10	445	14	1,423
	ジアルジア症					21		78
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2		1		1	11	2	98
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2					10		18
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	1	1	5	7	97	34	857
	髄膜炎菌性髄膜炎 *3	/	/	/	/			2
	先天性風しん症候群		1			12	2	28
	梅毒	11	3	13	10	404	16	1,148
	破傷風					4	1	122
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					7	2	51
	風しん	1	6	4	4	3,431	8	14,304
麻しん		1	1		65	1	216	
2013/12/11集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

*3 2013年4月1日より指定が解除された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 6件 腸管 5件、腸管外 1件、年齢は30代 2件、40代 1件、50代 3件、推定感染地は 国内 4件、インドネシア 1件、ナイジェリア 1件、推定感染経路は経口感染 2件、その他(不明) 4件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(性別不明)であった。

後天性免疫不全症候群 10件 AIDS 1件、無症候キャリア 9件、AIDS患者の年齢は50代、無症候キャリアの年齢は20代 2件、30代 5件、40代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 8件、不明 2件、推定感染経路は性的接触 9件(同性間 8件、両性間 1件)、不明 1件であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件 血清型は未実施、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、ヒブワクチン接種歴は接種なしであった。

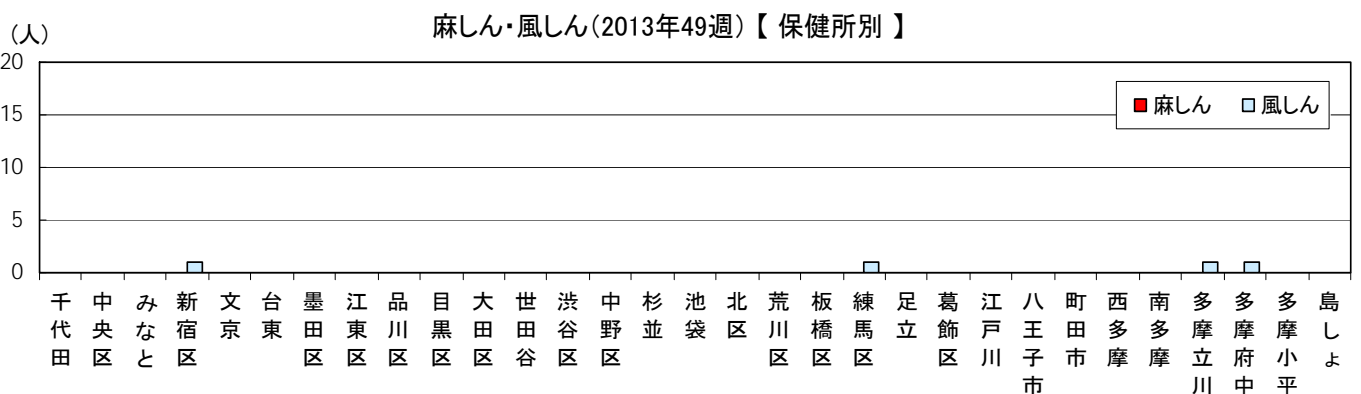
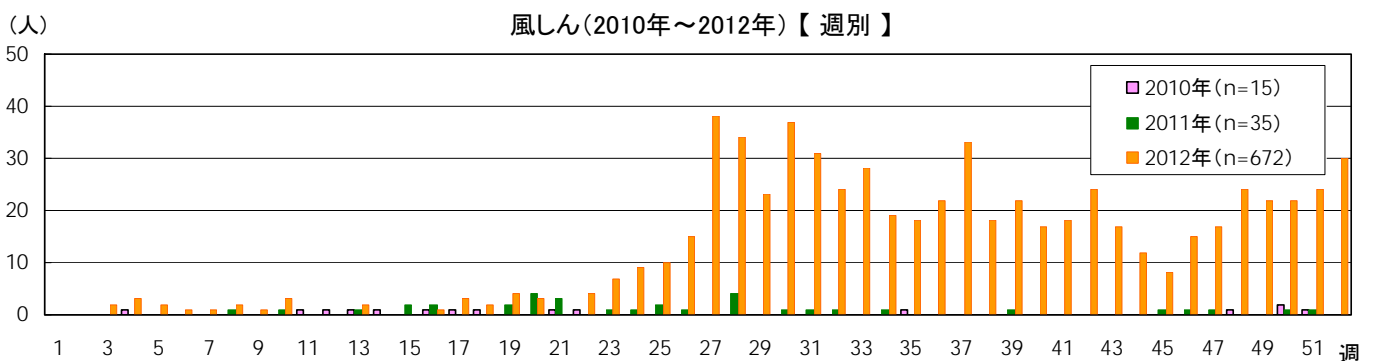
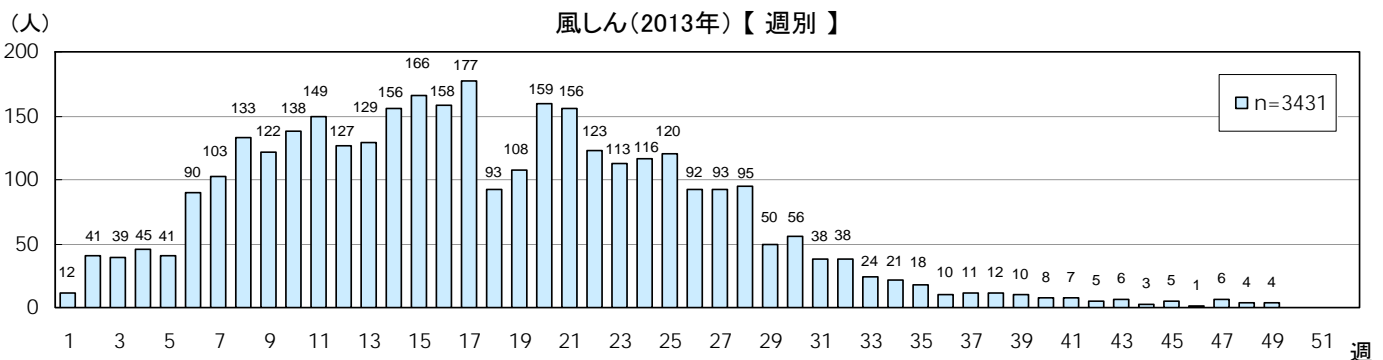
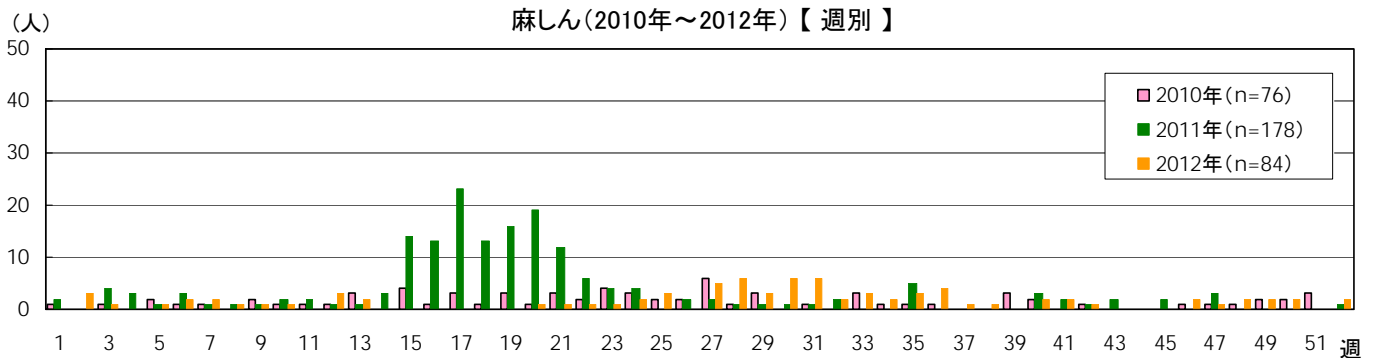
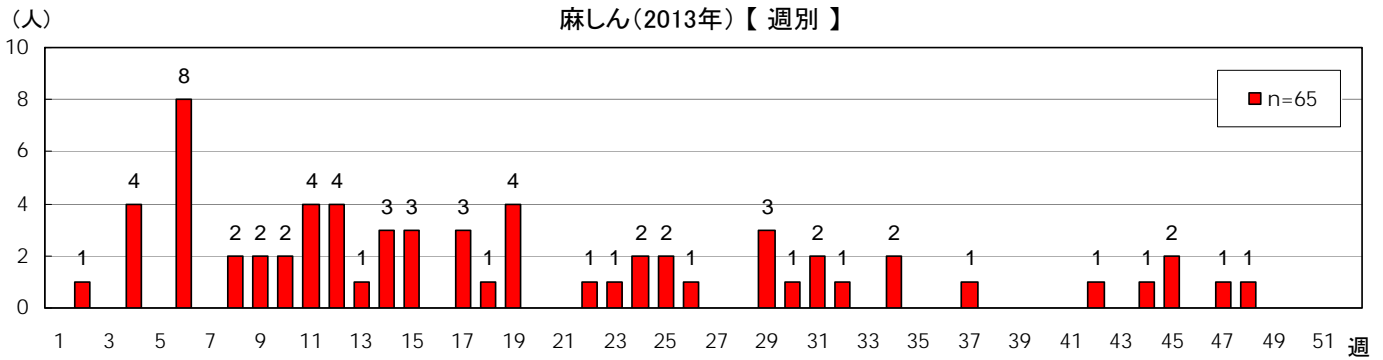
侵襲性肺炎球菌感染症 7件 血清型は未実施 7件、年齢は10歳未満 3件(うち5歳未満 1件)、60代 2件、70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 7件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 3件、その他(不明) 4件、肺炎球菌ワクチン接種歴は1回目から3回目まで接種済み 1件、1回接種あり 1件、接種なし 5件であった。

梅毒 10件 早期顕症梅毒Ⅰ期 2件、早期顕症梅毒Ⅱ期 3件、無症候梅毒 5件、年齢は20代 2件、30代 6件、60代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 10件、推定感染経路は同性間性的接触 8件、その他(不明) 2件であった。

風しん 4件 検査診断例 3件、臨床診断例 1件、年齢は5歳未満 1件、30代 2件、60代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路はその他(不明) 4件、風しん含有ワクチン接種歴は接種なし 3件、不明 1件であった。

※ 第48週該当分として〔五類〕侵襲性肺炎球菌感染症 2件、梅毒 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2013年49週

定点種別	対象疾患	2013年					報告医療機関数	定点医療機関数
		46週	47週	48週	49週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	245	213	245	218	0.84	260	264
	咽頭結膜熱	128	130	172	154	0.59		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	386	434	536	606	2.33		
	感染性胃腸炎	1,840	2,297	3,946	5,588	21.49		
	水痘	235	252	351	346	1.33		
	手足口病	95	64	65	61	0.23		
	伝染性紅斑	34	24	44	61	0.23		
	突発性発しん	168	144	153	178	0.68		
	百日咳		2	1				
	ヘルパンギーナ	23	9	20	13	0.05		
	流行性耳下腺炎	44	40	40	55	0.21		
	川崎病(注1)	8	4	5	5	0.02		
	不明発しん症(注1)	13	17	16	10	0.04		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	52	124	173	282	0.68	413	419
眼科	急性出血性結膜炎			1			38	39
	流行性角結膜炎	10	11	12	27	0.71		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	1	2	3			25	25
	無菌性髄膜炎	3	2	1	3	0.12		
	マイコプラズマ肺炎	12	13	9	7	0.28		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1						
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)(注4)		1	3	3	0.12		
	インフルエンザ入院		4	1	2	0.08		

2013/12/11集計

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

(注4) 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・RSウイルス感染症の定点当たりの報告数は過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たりの報告数は4週連続で増加した。
- ・感染性胃腸炎の定点当たりの報告数は4週連続で増加し、20を超えた。前週から引き続き警報基準を超えている。
- ・インフルエンザの定点当たりの報告数は増加し0.5を超えた。

(定点医療機関からのコメント)

みなと

- ・感染性胃腸炎 ノロウイルス陽性6名

墨田区

- ・マイコプラズマ肺炎 30代 1名
- 感染性胃腸炎ノロウイルスの疑いあり、家族内発生が5名
- ・胃腸炎は、各小学校・幼稚園・保育園及び家族内感染の患者数が大変多い。
- 水痘ワクチン1回接種済みで、軽症の水痘を発症し、気づかぬまま登校・登園しているケースが散見される。
- 発熱が続いて受診した1歳前後では、突発性発しんが多かったが、なぜ多いのか不明。

世田谷

- ・アデノウイルス 1名。
- ・ロタウイルス 11か月児 1歳児 11歳児 各1名

杉並区

- ・感染性胃腸炎 1歳児 1名は、ノロウイルス陽性、本人は下痢のみ、父親もおう吐あり、保育園で流行中。

荒川区

- ・アデノウイルス咽頭炎 5名、
- ノロウイルス迅速検査キット陽性 6名
- ・病原性大腸菌 O1 6例、O6 2例、O18 O153 各1例
- カンピロバクター 2例

池袋

- ・ウイルス性胃腸炎の大きな流行あり。便検査でノロ・アデノ・ロタウイルスが検出されない症例がほとんど。

板橋区

- ・病原性大腸菌O18 成人 1名

足立

- ・マイコプラズマ 11歳児 1名

葛飾区

- ・熱性けいれん 4歳児 1名
- ・ヘルペス性歯周口内炎 6歳児 1名
- マイコプラズマ感染症 14歳児 1名
- ・アデノウイルス扁桃炎 8か月児 5歳児 20代 各1名

八王子市

- ・アデノウイルス咽頭炎 1歳児 1名
- ノロウイルス胃腸炎 11か月児 1名
- ・アデノウイルス胃腸炎 1歳児 6歳児 各1名

南多摩

- ・感染性胃腸炎が多い

多摩府中

- ・ノロウイルス胃腸炎 30代 1名
- ・ノロウイルス胃腸炎 1名

多摩小平

- ・感染性胃腸炎 76名中、病原性大腸菌 3名
- アデノウイルス腸炎4名 ノロウイルス腸炎 13名

※22保健所管内の定点医療機関からインフルエンザコメント多数あり。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年49週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	38			42	8			1			
～1歳	51	7	2	264	13	3	1	56		1	
1歳	70	27	11	828	42	15	3	101		3	
2歳	33	12	15	542	51	11	1	10		5	6
3歳	12	21	40	540	62	10	6	5		2	7
4歳	7	33	72	542	54	10	13	1			9
5歳	4	20	95	473	56	4	8	3			11
6歳		10	81	434	25	2	8	1			8
7歳	1	14	97	331	15	1	8				3
8歳	2	3	57	250	8	2	4				4
9歳		2	40	163	3		3				2
10～14歳		2	81	456	8		6				5
15～19歳			3	84	1						
20～29歳		3	12	639		3				2	
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	218	154	606	5,588	346	61	61	178		13	55
先週比	-27	-18	70	1,642	-5	-4	17	25	-1	-7	15

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	インフルエンザ入院
～5か月							1				
～1歳	1	2	1							1	
1歳		3	4		1					2	
2歳		2	6		2						
3歳	1	1	8								
4歳		1	18		2						
5歳	2		21				1	2			
6歳			24		1						
7歳	1		23								
8歳			23					1			
9歳		1	29					1			
10～14歳			61								
15～19歳			10								
20～29歳			8		4		1	3			
30～39歳			24		11						1
40～49歳			14		2						
50～59歳			7		1						1
60～69歳			1								
70～79歳					3						
80歳以上											
合計	5	10	282		27		3	7		3	2
先週比		-6	109	-1	15	-3	2	-2			1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年49週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田				7.33	0.33	0.33					
中央区			0.67	30.00	1.00			1.00			
みなと	0.83	1.00	1.67	14.17	1.00		0.17	1.00		0.17	0.33
新宿区	1.25	1.00	0.88	17.63	0.63	0.13	0.38	0.25			
文京			0.75	17.00	3.25		0.25	0.50			
台東	0.25	0.25	1.75	38.50	1.25			0.75			0.25
墨田区	0.40		2.00	25.20	1.80			0.80			0.20
江東区	0.78	0.44	2.67	31.67	1.11	0.78		1.11			0.89
品川区	0.63	0.13	1.00	17.88	1.00	0.13	0.75	0.25			
目黒区			0.75	12.25				0.25			
大田区	1.54	0.46	1.92	22.54	1.62	0.77	1.00	0.46		0.08	0.31
世田谷	1.63	1.25	2.63	19.81	1.13	0.50	1.00	0.75			
渋谷区	1.25	0.50	0.50	18.00				0.75			
中野区	0.14		1.29	19.86	5.86	0.29		0.86		0.29	
杉並	0.22	0.44	1.56	17.11	0.78	0.22		0.33			0.11
池袋	2.60		1.80	4.60	1.00			0.40			0.20
北区	0.14		1.71	41.86	1.29			0.43			
荒川区	1.00	1.50	4.00	36.50	1.25		0.75	1.00			
板橋区			0.60	18.20	1.80	0.10		0.70			0.20
練馬区	0.46	0.46	3.08	20.77	0.62	0.54		0.85		0.08	
足立	0.46	0.46	1.00	26.15	0.85			1.00		0.08	0.54
葛飾区	0.25	0.38	1.88	32.63	0.75	0.25	0.25	0.63			
江戸川	0.36	2.36	3.09	15.55	1.45	0.36	0.36	1.09			0.64
八王子市	1.36	1.00	5.82	35.18	3.27	0.09		0.36			0.36
町田市	0.75	0.13	5.88	26.63	3.00	0.75	0.50	0.63		0.25	0.13
西多摩	0.25	0.13	0.75	11.50	2.38	0.13		0.38			0.25
南多摩	0.89	0.22	2.11	20.89	0.89	0.11		0.89		0.22	0.11
多摩立川	1.00	0.21	2.57	13.71	0.36	0.21		0.36		0.14	0.21
多摩府中	0.80	0.90	2.25	18.30	0.90			0.65			0.25
多摩小平	2.20	1.27	5.20	21.73	0.73		0.53	1.33		0.07	0.33
島しょ	4.00					3.00					
東京都	0.84	0.59	2.33	21.49	1.33	0.23	0.23	0.68		0.05	0.21

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			0.50							0.50	
中央区			2.40		2.00						
みなと			0.11								
新宿区		0.13	0.45								
文京			0.43		1.00		1.00			1.00	
台東			1.14								
墨田区		0.40	0.88		1.00		1.00				
江東区		0.11	0.43		1.00						
品川区			0.42								
目黒区			0.14		2.00						
大田区		0.23	0.48								
世田谷	0.06		1.00				0.50	0.50			
渋谷区					4.00			3.00		1.00	1.00
中野区			0.45								
杉並			0.07								
池袋			0.63								
北区	0.14		1.09								
荒川区			1.57								
板橋区		0.10	0.56		0.50						1.00
練馬区			0.48								
足立			0.15		1.50						
葛飾区			0.85					1.00			
江戸川			0.17								
八王子市	0.09		0.44		2.00			1.00			
町田市		0.13									
西多摩			0.36								
南多摩			1.79								
多摩立川	0.14		0.76								
多摩府中		0.05	2.03		0.33			0.33			
多摩小平			0.43		3.50						
島しょ											
東京都	0.02	0.04	0.68		0.71		0.12	0.28		0.12	0.08

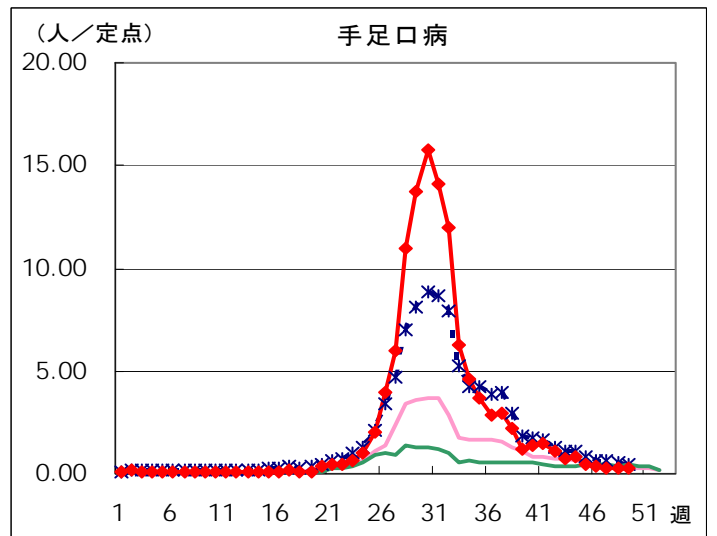
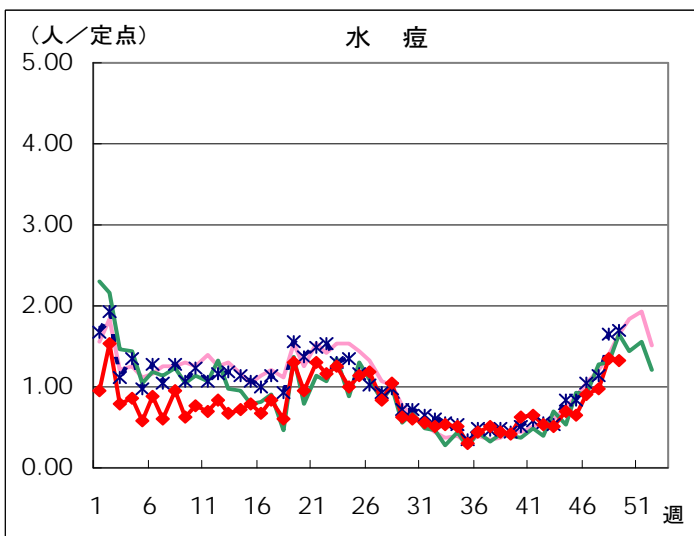
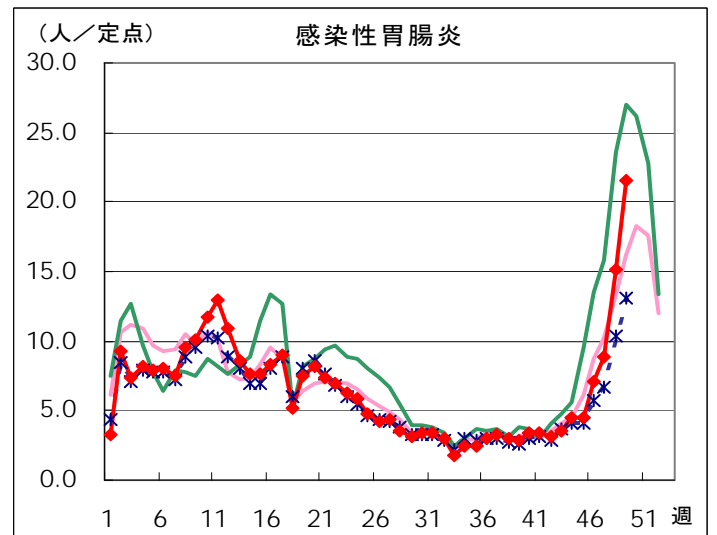
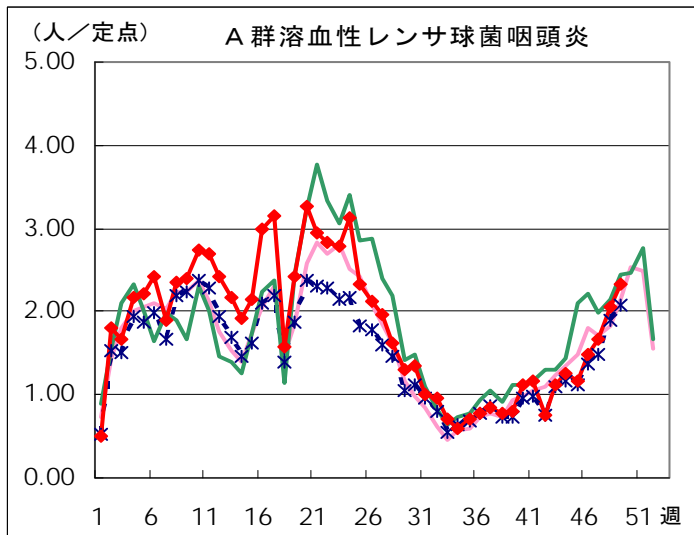
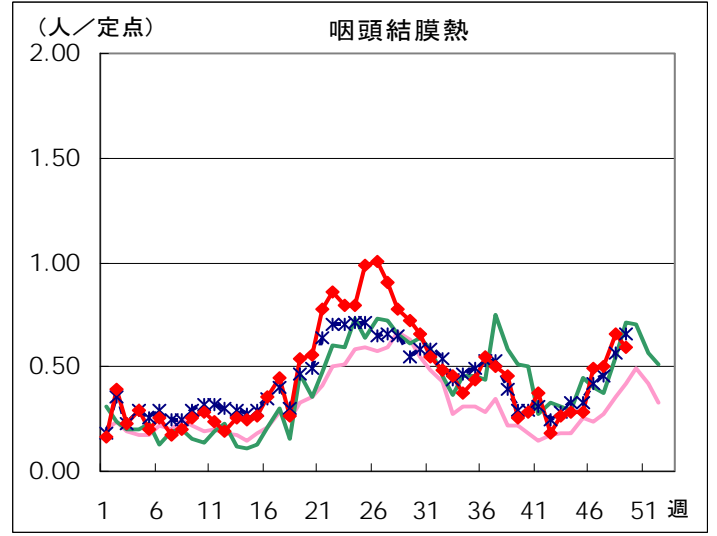
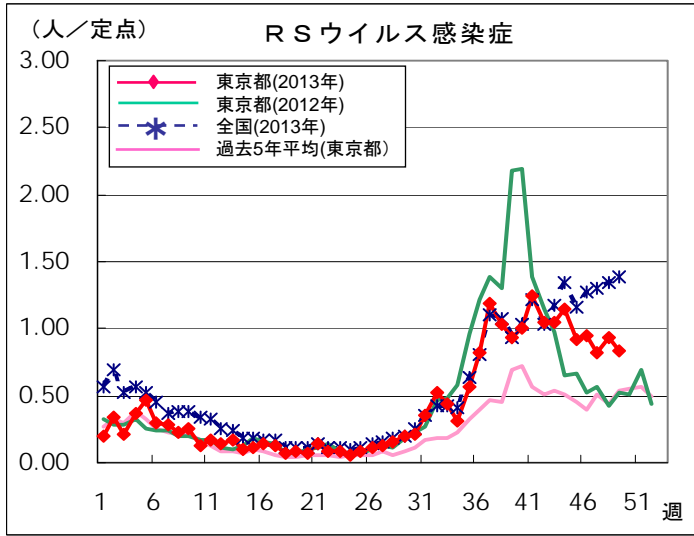
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年49週

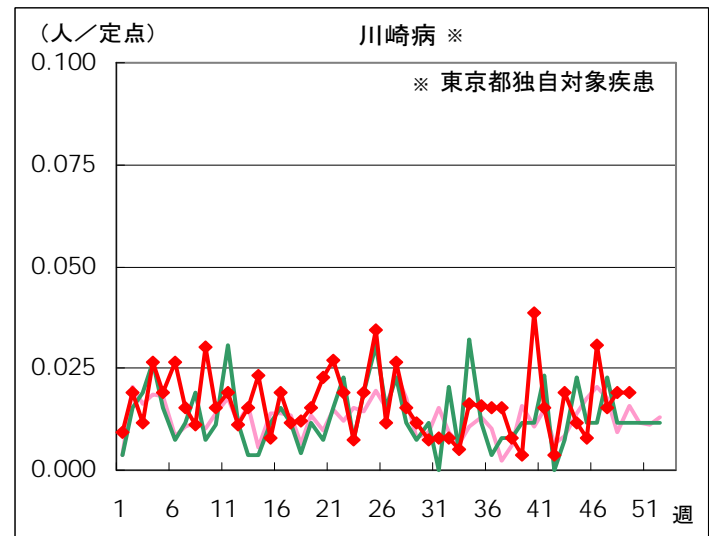
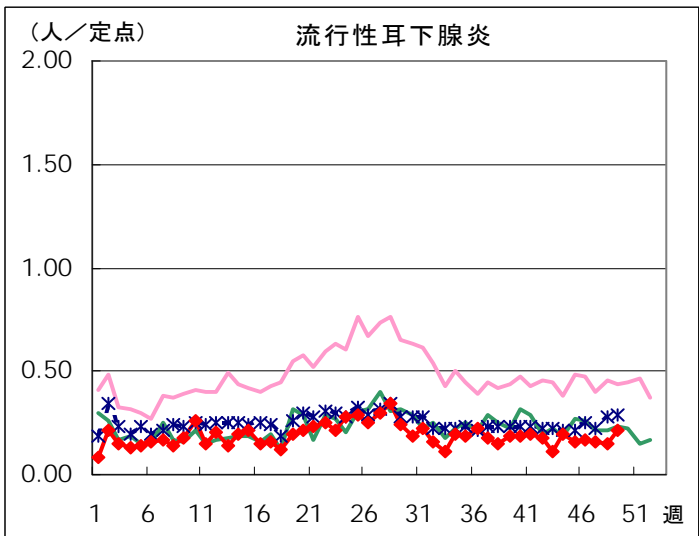
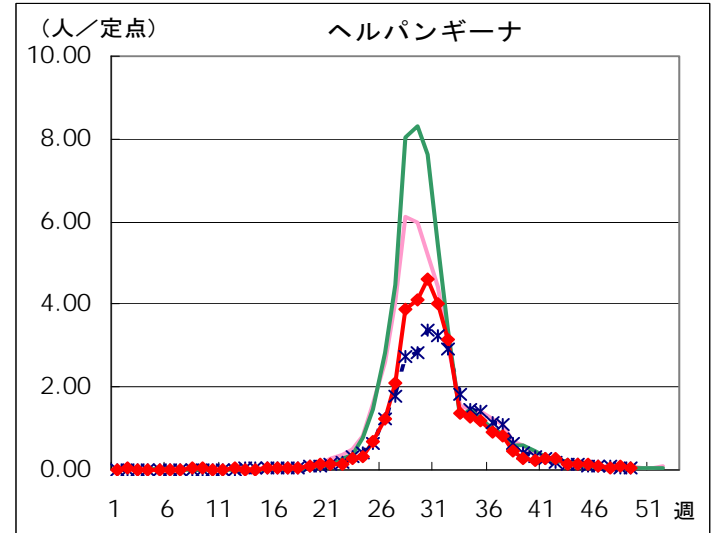
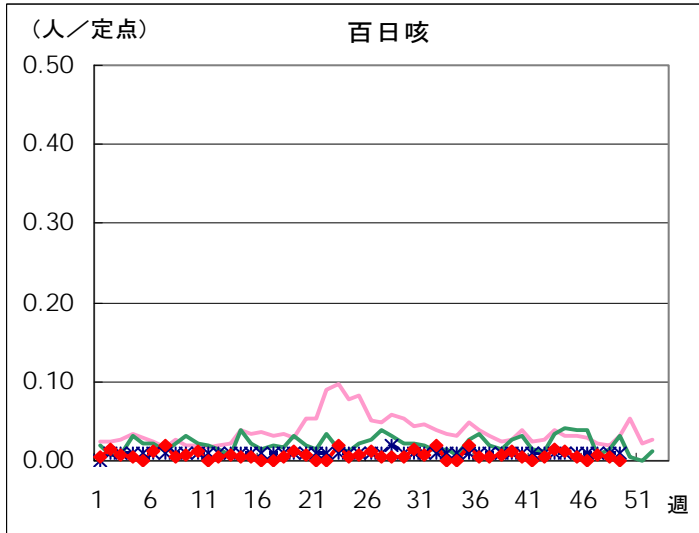
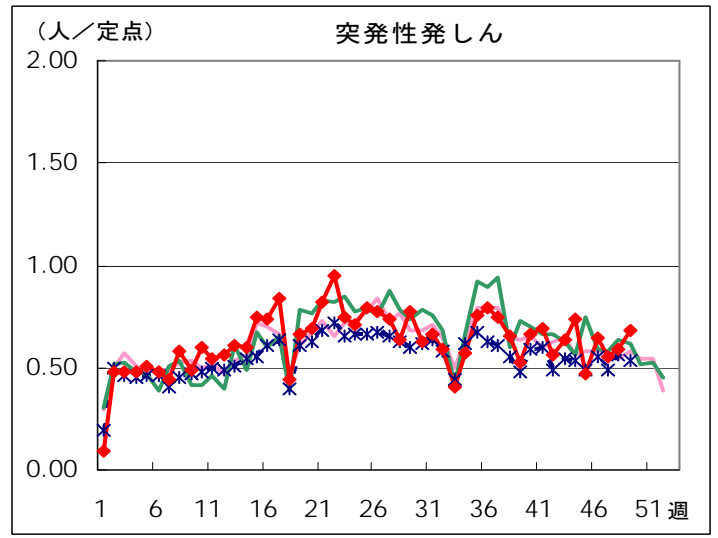
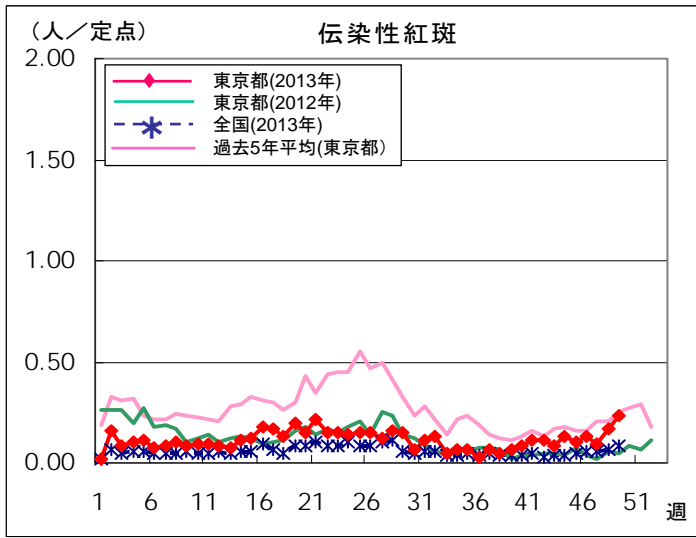
定点種別	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				22	1	1					
中央区			2	90	3			3			
みなと	5	6	10	85	6		1	6		1	2
新宿区	10	8	7	141	5	1	3	2			
文京			3	68	13		1	2			
台東	1	1	7	154	5			3			1
墨田区	2		10	126	9			4			1
江東区	7	4	24	285	10	7		10			8
品川区	5	1	8	143	8	1	6	2			
目黒区			3	49				1			
大田区	20	6	25	293	21	10	13	6		1	4
世田谷	26	20	42	317	18	8	16	12			
渋谷区	5	2	2	72				3			
中野区	1		9	139	41	2		6		2	
杉並	2	4	14	154	7	2		3			1
池袋	13		9	23	5			2			1
北区	1		12	293	9			3			
荒川区	4	6	16	146	5		3	4			
板橋区			6	182	18	1		7			2
練馬区	6	6	40	270	8	7		11		1	
足立	6	6	13	340	11			13		1	7
葛飾区	2	3	15	261	6	2	2	5			
江戸川	4	26	34	171	16	4	4	12			7
八王子市	15	11	64	387	36	1		4			4
町田市	6	1	47	213	24	6	4	5		2	1
西多摩	2	1	6	92	19	1		3			2
南多摩	8	2	19	188	8	1		8		2	1
多摩立川	14	3	36	192	5	3		5		2	3
多摩府中	16	18	45	366	18			13			5
多摩小平	33	19	78	326	11		8	20		1	5
島しょ	4					3					
東京都合計	218	154	606	5,588	346	61	61	178		13	55

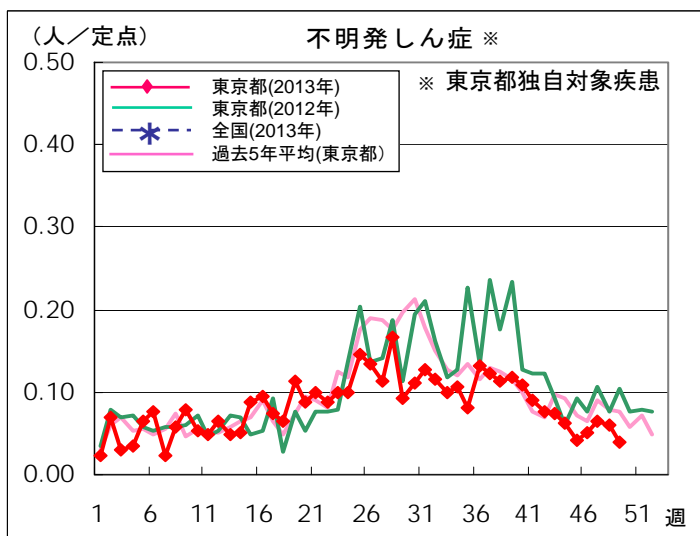
定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			2							1	
中央区			12		2						
みなと			1								
新宿区		1	5								
文京			3		1		1			1	
台東			8								
墨田区		2	7		1		1				
江東区		1	6		1						
品川区			5								
目黒区			1		2						
大田区		3	10								
世田谷	1		25				1	1			
渋谷区					4			3		1	1
中野区			5								
杉並			1								
池袋			5								
北区	1		12								
荒川区			11								
板橋区		1	9		1						1
練馬区			10								
足立			3		3						
葛飾区			11					1			
江戸川			3								
八王子市	1		8		4			1			
町田市		1									
西多摩			5								
南多摩			25								
多摩立川	2		16								
多摩府中		1	63		1			1			
多摩小平			10		7						
島しょ											
東京都合計	5	10	282		27		3	7		3	2

定点把握対象疾患 週別報告数(2013年49週 現在)

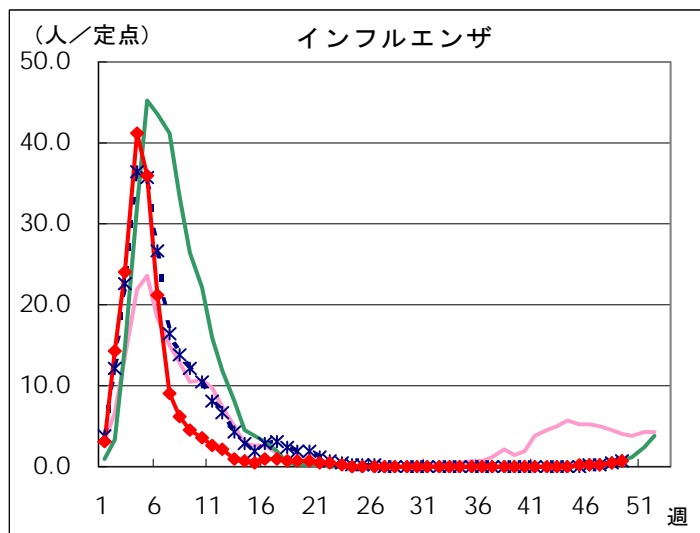
◆ 小児科定点



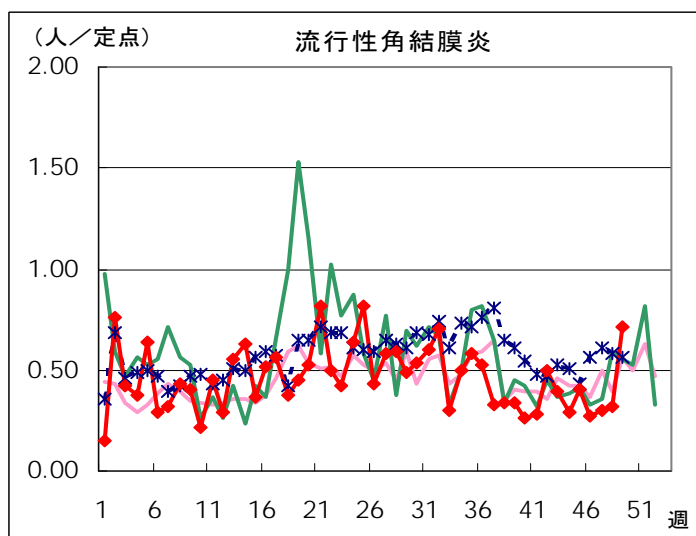
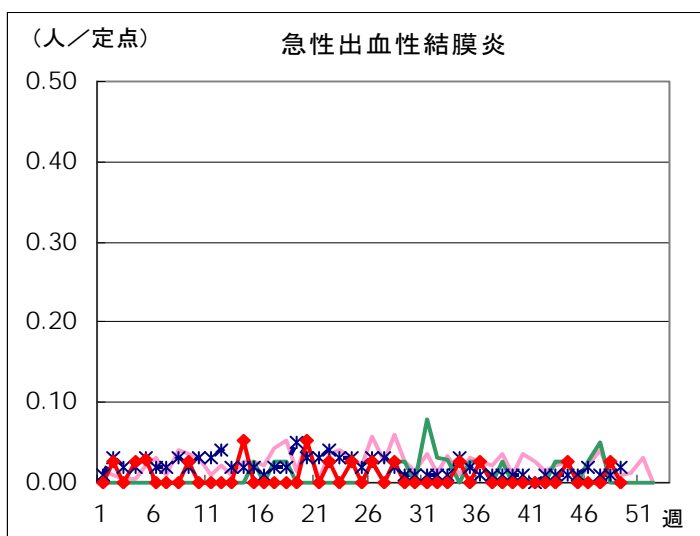




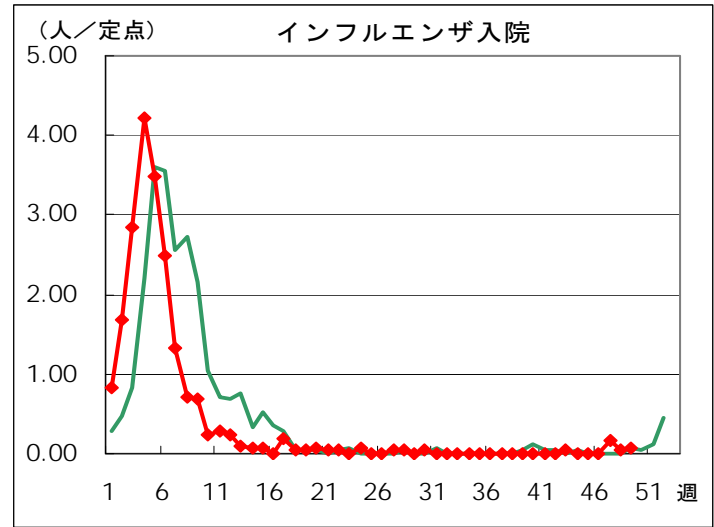
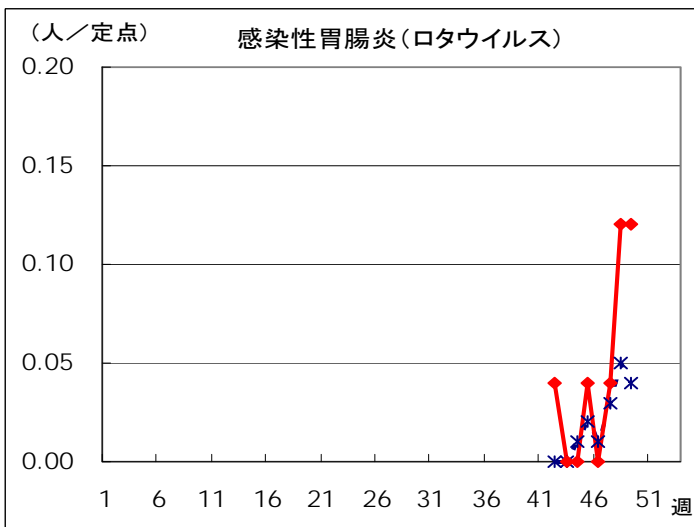
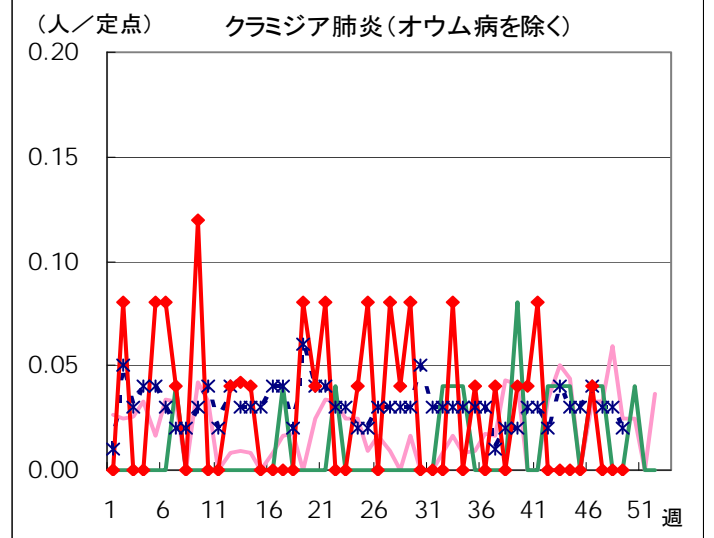
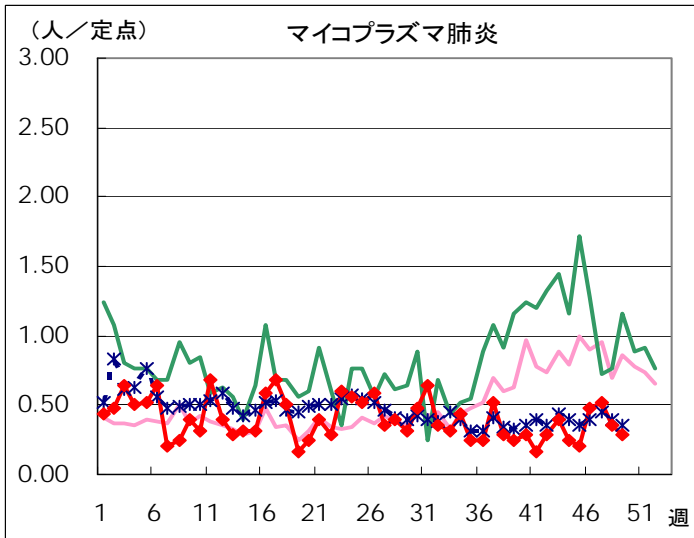
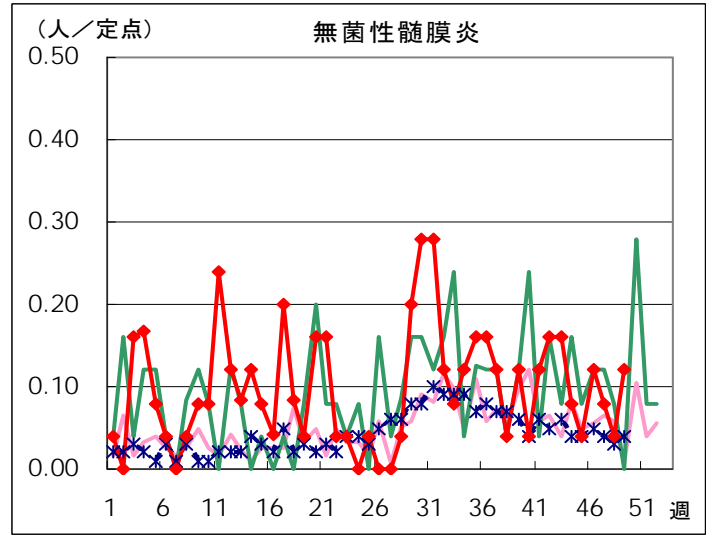
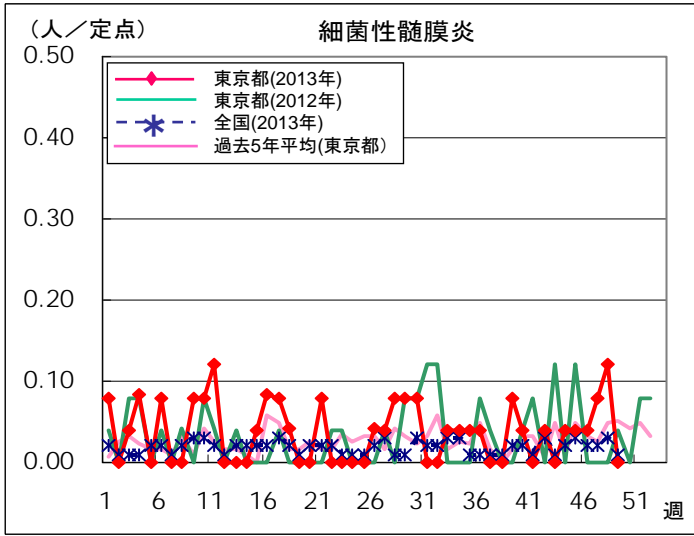
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
11/29	RSウイルス感染症	5M	咽頭拭い液	RSウイルス ライノウイルス	遺伝子
11/22	不明発しん症	5M	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群9型	
11/25	感染性胃腸炎	10M	糞便	ノロウイルスG II	
11/20	突発性発しん	10M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群6型	
11/22	ヘルパンギーナ	11M	咽頭拭い液	ライノウイルス インフルエンザウイルス B型 ※	
11/20	感染性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルスG II	
11/28	感染性胃腸炎	1	直腸拭い液	ノロウイルスG II	
11/29	感染性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルスG II	
11/19	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
11/25	咽頭結膜熱	2	鼻腔拭い液	ライノウイルス	
11/21	感染性胃腸炎	2	糞便	サポウイルス	
11/25	咽頭結膜熱	4	鼻腔拭い液	アデノウイルス	
11/26	伝染性紅斑	6	咽頭拭い液	パルボウイルスB19	
11/26	不明発しん症	8	咽頭拭い液	ライノウイルス パルボウイルスB19	
11/27	インフルエンザ	19	咽頭拭い液	ライノウイルス インフルエンザウイルス B型 ※	
11/26	流行性角結膜炎	20	結膜拭い液	アデノウイルス	
記載なし	感染性胃腸炎	32	直腸拭い液	ノロウイルスG II	
11/25	下痢症	記載なし	糞便	サポウイルス	

※ 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
48週			1	2
2013-2014年 シーズン累計**			5	4

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2013-2014シーズンの開始は第36週(2013年9月2日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年							
		41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週
ウイルス	アデノウイルス	1	1	1			4	2	2
	ライノウイルス	9	2	2	3	5	3	4	5
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群	2	2	1			1	2	2
	コクサッキーウイルスB群		1		2		2		
	エコーウイルス	3			2			1	
	エンテロウイルス71	3		2		1	1	1	
	その他のエンテロウイルス	1	2		4	2	2	2	1
	単純ヘルペスウイルス	2		1				1	
	水痘・帯状疱疹ウイルス			1		2			
	ヘルペスウイルス6/7	7	1	1		9	3	3	1
	EBウイルス	1		1	1	1	1		
	サイトメガロウイルス		1			1			
	ムンプスウイルス								
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス			1	1		4		
	パルボウイルスB19			1					2
	RSウイルス	4	2	3	3	2	3	3	1
	ノロウイルス			1		1	2	1	5
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3				1	1	2		1
	インフルエンザウイルスB							2	2
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス		1					1	2	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年41週～2013年48週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		11	23	42	22	36	8		2	10	11	2	31	5	4		1	43	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		2	1	1		4		2				1						
	ライノウイルス	1	2	13			3			2			4	1	2		1	4	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群		1		1					4			2					2	
	コクサッキーウイルスB群			1		3												1	
	エコーウイルス				1	1					1		1					2	
	エンテロウイルス71								2	5								1	
	その他のエンテロウイルス		2	4	1	1	1				1		3					1	
	単純ヘルペスウイルス					2				2									
	水痘・帯状疱疹しんウイルス														3				
	ヘルペスウイルス6/7		1								2		11					11	
	EBウイルス		1							1				1				2	
	サイトメガロウイルス												1					1	
	ムンプスウイルス																		
	麻疹ウイルス																		
	風しんウイルス													5				1	
	パルボウイルスB19												2	1					
	RSウイルス		5	16															
	ノロウイルス				9														1
	ロタウイルス																		
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3	4		1																
インフルエンザウイルスB	2		1						1										
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス(抗体を含む)																			
その他のウイルス				4															
細 菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			